［巻頭特集］

日本舞踊 瑞鳳（ずいほう）流
受け継ぎ伝える伝統芸能の新しいカタチ

優美な着物や所作が魅力の日本舞踊は、400年近い歴史を誇ります。瑞鳳流は、そんな伝統芸能をもっと身近に感じてほしいと独創的な発想で新しい日本舞踊に取り組み、注目されています。美しくて面白い日本舞踊の世界、あなたも楽しんでみませんか。

1.長唄『松風』 2.端唄『京の四季』
3.常磐津『おまつり』
子どもたちも、舞台発表会では琴や三味線の生演奏をバックに踊ります

伝統美を守り伝える

6

現代に受け継がれる日本舞踊の美しい所作

「日本舞踊と聞くと『格式高く難しいのでは？』と思われがちですが、そんなことはありません」と話すのは、日本舞踊 瑞鳳流 二代目家元の瑞鳳澄依（ずいほう とよえ）さん。「現代にも日本舞踊につながる動きがあります。例えば、アイドルが自分を可愛く見せるために首をかしげるポーズは、日本舞踊の女形の動きに通じます。人に書類を渡すときに、腕を真っすぐに差し出すのと、微笑みながら曲線を描いて差し出すのとでは、相手に与える印象が違います。この曲線の動作が、日本舞踊の動きなのです」と説明します。

日本舞踊の所作を日常に取り入れるだけで、品のある動きに。瑞鳳流では、着物での所作や着付けも身に付きます。

二代目家元として経験を生かした指導

日本舞踊家の両親のもとに生まれた澄依さん。初めて舞台に立ったのは2歳半。日本舞踊が身近な環境で育ちましたが、洋舞も学び、ロックバンドのバックダンサーを務めた経歴も。「代々伝統芸能を受け継いでいる家は、一般家庭と比べると特殊です。もっといろいろな世界を見たいという思いがあり、好きなことをさせてもらいました」と振り返ります。平成7年、父である宗家が瑞鳳流を創流し、流派の継承を意識するように。そして、平成22年に二代目家元となります。

子ども教室では、日本舞踊の所作をJポップのダンスや、窓を拭く動作に例える工夫も。「日本舞踊以外のことをしていたからこそ、教えられることもあります」と微笑みます。また、「何でもインターネットで調べられる時代ですが、YouTubeを見るだけでは身に付きません。伝統芸能や仕事、何においても、表面的な浅い知識ではなく、突き詰めて得られるものがあります」と語ります。舞踊の技術を教えるだけではなく、稽古前後の礼儀から一貫して指導。そこには、「伝統芸能ならではの付加価値がある」といいます。

6.和風の音楽に合わせ、サムライ気分で刀を振り、ストレスを発散しながらエクササイズ 7.日本舞踊瑞鳳流・仮装演舞部門のずいほう流として活動する和装コスプレーヤー

新たなスタイルで日舞を楽しむ

伝統文化の枠に捉われず日舞の技術と心を伝える

日本舞踊は派手な動きではありませんが、正しい姿勢や身のこなしは、体幹を軸に全身の筋肉を使います。そこで考案したのが、動きやすい服装で行う「日舞ダイエットエクササイズ」。気軽に始められ、日本舞踊の裾野を広げる目的もありました。

「日舞エクササイズ」は女舞をベースとし、扇を持って、ゆったりとした優雅でしなやかな仕草を学びます。「舞刀エクササイズ」は男舞をベースとし、模造刀を持ち、格好良く勇ましく汗をかきます。日舞エクササイズからスタートし、着物で踊ってみたいと本格的に日本舞踊を始め、名取になられた人もいます。

瑞鳳流では和装コスプレーヤーの所作や振り付けの指導もしています。ゲームの主人公の所作指導をする際は、実際にゲームをしてキャラクターの個性を掴み、動きを考えました。また、アニメのテーマ曲に合わせて踊るときには、事前にアニメを観て、実際のシーンに合わせた動きも取り入れ、好評を得ました。

オンライン講座を開講しいずれは全国、海外へ

平成28年、伝統芸能の継承をめざし、一般社団法人伝統文化芸術協会を創設。協会には、日本舞踊の他に書道、雅楽、能楽、箏曲、三味線、鳴物などの教室が加盟。日進市のほか名古屋市、岡崎市、岐阜県中津川市で年4回、合同発表会を開催しています。「発表会は、たくさんの裏方さんに支えられています。いつもお世話になっているスタッフとともに、伝統芸能をより発展させていきたい」と熱い思いを抱きます。

コロナ禍においても、クラウドファンディングやSNSを活用し、精力的に活動している澄依さん。「オンライン講座を開講します。一人ひとりのしたいことに合わせ、対面の稽古と変わらない方法で行うのが理想。日本舞踊でうまくいけば、他の伝統芸能にも拡大したいと考えています。県内だけでなく、全国、海外まで広げるのが目標です。他の人がしていないようなことに取り組みたいですね」と笑います。じっとしているのが苦手な行動派。これからも新しいことに挑戦し続けていきます。

8.悪疫退散、無病息災、世界平和を願っての演目『願』。衣裳に書かれた文字は、書道家の一ノ瀬芳翠さんによるもの
9.舞踊殺陣から殺陣アクションまで指導

4.日本舞踊の小道具の中で、よく使われるのが扇子です。風が吹く様子や月を見上げる様子、盃や刀、手紙など、扇子はさまざまな表現に使われます 5.踊りの技術だけでなく、礼儀作法も身に付きます。幼い子も、行儀よく発表会の出番を待つことができるように

瑞鳳流 二代目家元
瑞鳳 澄依
ずいほう とよえ

2歳半のとき『羽根の禿』で初舞台。親しみやすい「日舞ダイエット」を考案。花柳流理事花柳興師に師事。瑞扇会『浅妻船』で奨励賞受賞。平成22年6月、瑞鳳流二代目家元に。着物モデル・和のプロデュース・演出・振付などを手掛け、日進市・名古屋市をはじめとする愛知県内、大阪府や東京都などで幅広く活動。

日本舞踊 瑞鳳流事務所
052-217-8729
日進市浅田平子2-153

日舞エクササイズにレッツチャレンジ!

年末年始、体がなまっていませんか?
派手な動きではないのに、
体幹を強化できる日舞エクササイズ。
自宅で気軽にトライできます♪

中腰～すり足～もも上げ

ひとことコメント：姿勢良く立つには、両足の親指に力を入れるのがポイント。モップのついたスリッパを履いて行えば、掃除もできて一石二鳥！

お知らせ

日本舞踊 瑞鳳流
舞い初め会

［日時］
令和3年1月24日(日)
10:30～16:00(終演予定)
開場10:00

［会場］
日進市民会館 大ホール
インスタライブ配信!
当日の様子をインスタグラムで生配信
QRコードからチェック

ZUIHOURYU

文／栗本洋子　写真／瑞鳳流様ご提供・青山あゆみ　デザイン／chica